

しあわせ

H a p p i n e s s

vol.502

2012年6月



労福協 「通常総会」開催

連合 第83回 千葉県中央メーデー開催

牛込海岸潮干狩場(木更津市)

●ひとりで悩んでいませんか? **くらし何でも無料相談**

ちばライフサポートセンター

☎ 0120-53-4141 メール info@chiba-lsc.jp



千葉県労働者福祉センターの2013年3月末閉館、 定款変更など全議案を承認・可決！

社団法人 千葉県労働者福祉協議会

2012年度通常総会開催

2012年5月25日(金)、2012年度通常総会を開催しました。議長に連合千葉の「鈴木」氏を選出し、冒頭、黒河会長が代表挨拶を行い、ご来賓の、連合千葉 横田副会長、千葉県商工労働部 床並次長からご挨拶を受けました。

その後、この1年間の事業報告と予算執行状況について石田理事から、1970年の建設以来41年間に亘り労働団体・福祉事業団体はじめ多くの方々に利用いただいた、「千葉県労働者福祉センター」を2013年3月末で閉館することやそのことに伴う定款変更に加え、今後1年間の事業計画等については小柳常務理事から提案され、全て承認可決されました。

また、今期は改選期ではありませんが、選出団体から理事や監事交代の申請が出されていたものを、丸山副会長から提案し承認されました。2012年度の役員は以下の通りです。引き続きの、ご支援ご協力をお願いいたします。

<千葉県労福協 2012年度 役員体制について>

役名	氏名	所属団体
会長	黒河 悟	連合千葉
副会長	小泉 津都武	中央労金千葉県本部
副会長	細根 洋	全労済千葉県本部
副会長	丸山 芳高	千葉県生協連
常務理事	小柳 光廣	千葉県労福協
理事	牧野 昌子	NPO法人地域創造ネットワークちば
理事	日高 英彦	野田地区労福協
理事	石田 勉	千葉県労福協
理事	椎名 衛	連合千葉・自治労千葉県本部
理事	鶴岡 克彦	連合千葉・千教組
理事	三上 光明	連合千葉・基幹労連
理事	小川 悟	連合千葉・県私鉄
理事	榎澤 淳一郎	中央労金千葉県本部
理事	椎名 寛幸	全労済千葉県本部
監事	野田 泰造	連合千葉・電機連合
監事	川野 佳道	中央労金千葉県本部
監事	富田 信夫	全労済千葉県本部
顧問	栗田 忠宏	初代会長
顧問	岡田 勝	2代目会長



黒河会長代表挨拶

この1年間は、従来の活動に加えて、震災後のボランティア活動、「ちばライフサポートセンター」を強化しての相談体制拡充と寄り添いなが

黒河会長あいさつ

らの対応など取り組んできました。後ほど、報告をいたしますのでご意見をお願いいたします。
本総会には、会館事業終息という重要な議案を提出しています。2012年度活動の主な点についてご挨拶ご理解をお願いいたします。まず、会館事業終息についてですが、この件の検討にあつたって、私はこれまで次の3点の視点が重要と申し上げてきました。「建設にご尽力いただいた先輩の想いをきちんと受け止める」「安全性を第一義と

して考える」「後輩への責任が果たせる結論とする」であります。理事会を中心に種々の検討を行い、関係諸団体やこれまで会館に携わってこられた方々の皆さんにもご相談させていただき、4月19日には会員団体代表者会議も開催してきましたが、残念ですが終息の決断をせざるを得ませんでした。閉館をして現状回復する最後まで、近隣の会館や住民の皆さんには十分配慮した対応をいたします。
一方、労働者福祉事業は決してな

くなりません。この1年間で、これからどういふふうにしていくのか、新たな委員会を設置して検討していくこととしていますが、共助への新たな一歩としていきたいと考えています。労働運動が先か福祉運動が先かとの論議もありますが、原点はやはり助け合い、共助ではないでしょうか。
会館事業終息を乗り越えて、新たな労働福祉運動へと進んでいけるよう、皆さんの一層のご支援をお願い申し上げます。



来賓
商工労働部 床並次長



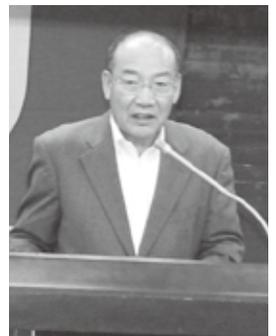
来賓
連合千葉 横田副会長



議長の
連合千葉 鈴木事務局長



役員交代を提案する
丸山副会長



事業計画を提案する
小柳常務理事



石田理事から事業報告



2013年3月末で閉館が決まった
「千葉県労働者福祉センター」

会館事業終息を乗り越え新たな福祉運動へ！

支えあおう！ くことを軸とする安心社会を実現しよう！



黒河会長挨拶

第83回千葉県中央メーデー

今、我々ができること

「復興・再生」を合言葉に

被災地支援に全力を尽くそう！

去る、4月28日(土)千葉ポートパーク
円形広場において、組合員とその家族、
一般県民約8,000人の参加のもと、
第83回千葉県中央メーデーを開催しまし
た。

基本的考え方を「平和」「人権」「労働」
「環境」「共生」、福祉団体や、NPO等
の連携に基づいた県民参加型とし①震災
からの復興・再生を軸に「雇用と生活の
再生」を据える。②「働くことを軸とす
る安心社会」の意義と労働組合の役割や
使命を組織全体で再確認する。③「す
べての働く者の連帯をめざした社会的な
運動」を展開する。④国際協同組合年の
取り組みを展開する。これら4点を確認
し合うメーデーとしました。

式典には、長浜官房副長官・森田千葉
県知事・熊谷千葉市長をはじめ、行政関
係、友好政党、連合千葉議員団、福祉団
体等、多くのご来賓に臨席を賜りました。

働くみんなの祭典
4/28(土)

日本全体でつながり すべての働く者の連帯で、働



各労組から出店



ふあーふあー



大声コンテスト



千葉ロッテキャラクターダンスショー



ミニスカイライナー

今回のメーデーは千葉県内の被災地復興支援として、福祉団体の協力はもとより、「銚子の元氣つたえ隊」・「東庄町観光協会」と「コジュリンくん（東庄町イメージキャラクター）」・「佐原の街並みを考える会」、「香取市役所」などに協力を頂き、特別ブースを設け、風評被害等のあった観光PRや各模擬店での被災地復興・再生支援のための物資販売などを行いました。

祭典では、千葉ロッテマリーンズのキャラクターによるダンス&トークショーや、県内の小中学生で構成するジェイボルツによるチアリーダーディング、その後、大声コンテストに続き、恒例の大抽選会。また、広場では今回初めてとなる、新型ミニスカイライナーの乗車体験等、大盛況となり笑いど歓声で盛り上がることも全ての働く者の連帯を確認しあう大変有意義なメーデーとなりました。

また、前日にはJR千葉駅頭で連合千葉アドバイザーとちばライフサポートセンターの協力のもと、なんでも相談コーナーを設け市民の方の相談を受け、夕方にはデモ行進に代わる行動として、組合員・福祉団体合わせて約100名によるメーデーアピール行動を開催しました。

諸活動の展開と活発化の方針を示す！

千葉市地区労働者福祉協議会 第36期定期総会を開催



千葉市地区労働者福祉協議会第36期定期総会を平成24年5月18日(金)に開催し、35期の活動経過報告、収支決算報告、第36期の活動方針、収支予算が承認されました。

今期の活動として、引き続き県労福協の主催する地区労福協連絡会への参加・運動の展開を図っていくことが確認されました。また、労金・全労済等の福祉団体との連携を密にした相互に活発化するための諸活動の展開、行政との連携を従来以上に深めていくことを目的とした活動を積極的に進めていく方針も示されました。

今後の幹事会等で具体化し、加盟団体へ積極的に参加を働きかけていきたいと思えます。

地区労福協



演壇に立つ野回会長



参加者の皆さん



新役員の紹介 中央は新会長の伊藤隆司氏

新会長選任される！

銚子地区労働者福祉協議会 2012年度総会を開催

2012年度総会を5月18日(金)18時よりヤマサ醤油労働組合会議室をお借りして開催しました。参加者はご来賓(千葉県労福協の小柳常務理事) 含め26名。

総会では2010・11年度の活動・会計・監査報告の承認と12年度における活動方針と予算、役員改選が審議決定されました。活動方針の中では従来の活動(歳末助け合い街頭募金、勤労者ボウリング大会)に加え、福祉をテーマにしたセミナーの開催などが盛り込まれました。役員改選では13年会長をとめました。

野口勇氏(東京電力OB)に代わり、伊藤隆司氏(銚子市議・NTT OB)が就任しました。なお事務局長の宮内哲男氏(ヤマサ醤油OB)は留任となりました。

当地区労福協は本年12月をもって結成30周年を迎えます。財政事情や人的な面もありますが、勤労者とその家族に向けた福祉活動の推進に新役員一同、お互いが協力して努めていくとしております。引き続きのご支援とご指導を宜しく願っています。

節目の10年を慰労！ 第11回総会開催

NPO法人子育て支援グループ「ハミングちば」

5月26日(土)、NPO法人子育て支援グループ「ハミングちば」の第11回総会を開催いたしました。冒頭、ハミングちば野中理事長より「2010年度775件が2011年度552件と、支援件



10年に感謝と新たな決意！



野中理事長挨拶

数が激減したのは支援の必要な親・子の環境変化による現象であります。新規活動をカバーできなかつたためと受け止めています。2012年度の事業活動方針では新会員の入会を促進するために改めて広報活動の充実をめざそう、保育所等へのアプローチを重点課題にしております。今年も子供さんとお助け会員のみなさんの安全確保を第一として、楽しく活動していきたい。」と挨拶がありました。続いて、ご来賓の連合千葉・

千葉県労働者福祉協議会の黒河会長と千葉県労働者福祉協議会の小泉副会長からお祝いの言葉をいただきました。

その後、2011年度の事業報告・収支決算報告ならびに監査報告が承認され、引き続き2012年度の事業計画、収支予算が満場一致で承認されました。

また、永きに亘りご尽力いただいた監事の小沢弘さんの退任と坂本幸夫さんの就任も承認されました。

今回の第11回総会は、ハミングちばを立ち上げてから10年となる記念すべき総会でした。

2000年、男女雇用機会均等法・男女共同参画社会基本法の制定、少子高齢社会などの社会的背景の中で、家庭と仕事の両立のための環境作りが求められているとき、千葉県労働者福祉協議会は、6月、定期総会で「子育て支援」に取組む活動方針を決定しました。

準備期間を経て2002年7月に「ハミング」が出るような明るく心にゆとりを持てる子育てを願って、子育て支援グループ「ハミング」が生まれました。その後2003年7月にNPO法人を取得して現在のNPO法人子育て支援グループ「ハミングちば」となりました。「子育ての隙間を埋めるサポートだけでなく、子育てにかかわる心の隙間を埋める活動に努力し、子供の気持ちを受け止める、その子にあつたきめ細かいサービスの提供に努める」を活動理念とし今日を迎えています。

総会終了後、今年3月で支援件数4,601件、活動時間9,193時間というたくさんの方の支援活動を行ってきたお助け会員の慰労懇親会を開催するとともに会員同士の絆を深めあいました。

この10年間、安心してハミングで支援活動を行ってこられたのは、賛助会員として物心両面での応援をしていただいている個人・団体の賛助会員皆様の賜物と感謝申し上げます。これからもハミングの仲間として、ともに歩んでいただきたくお願い申し上げます。

ちばライフサポートセンター 第5回総会開催!

寄り添って

ワンストップでの問題解決へ



代表してあいさつする鈴木副会長

2012年5月25日(金)16時から、ちばライフサポートセンター第5回総会を開催しました。鈴木副会長の代表挨拶に続いて、小柳事務局長から2011年度の活動、とりわけ2011年7月4日のリニューアルオープン以降は、相談件数も増加したことや相談者は複数の問題



小柳事務局長から議案提案

を抱えていることも多く、センターとしてもネット連絡会登録の皆さんにご協力いただき、複数で対応してワンストップでの問題解決に向けて取り組んでいることなどが報告されました。
また、2012年度活動方針では、まだまだ厳しい状況が続くと見られる中で、相談者の視点に立ち、寄り添って問題を解決する活動が求められており、ちばライフサポートセンターは、様々な悩みの解決に向けた「懸け橋」となるよう活動を進めていくことを確認しました。

千葉県事業 「ボランティア体験の場づくり事業」を受託



NPO法人 地域創造ネットワークちば
第6回総会開催!

第6回総会を5月22日(火)に開催し、平成23年10月から平成24年3月ま

での事業報告、収支決算報告、平成24年度事業計画、収支予算が承認されました。前回の総会で事業期間の変更を行った関係で前年度は会費徴収をしませんでした。

千葉県地域支え合い体制づくり事業補助金で実施した「ユニバーサル農業ネットワーク事業」は県内の障害者福祉施設、新規就農者農業法人、生協、企業等が参加し、相互に情報交換や交流でつながりができ、事業の連携も始まりました。

今年度は、第2回ユニバーサル農業フェスタを10月20日(土)に開催、新たに千葉県事業「ボランティア体験の場づくり事業」を受託し、市原市、山武市の協力で実施します。

生協連

「はたけの学校」

「森（みどり）の学校」

「海（さかな）の学校」

千葉県では、県内の協同組合提携による「食育学校」が5年目を迎えました。

千葉県では、県内の協同組合提携による「食育学校」は「はたけの学校」・「海（さかな）の学校」・「森（みどり）の学校」が5年目を迎えました。この「食育学校」は、千葉県協同組合提携推進協議会に設置された「食育研究会」が6回の研究会を経て2007年3月にまとめた報告書に基づいて実施されています。農業、漁業、林業にそれぞれ恵まれた千葉県の特徴を生かした食育活動を、協同組合間の提携によって進めていくことを目的として、2007年度から「はたけの学校たまねぎコース」、 「森（みどり）の学校」が開催され、2008年度に「海（さかな）の学校」が加わって現在に至っています。



5月12日に開催された第5回「はたけの学校たまねぎコース」の収穫

「はたけの学校たまねぎコース」は、JAちば中央会・JA長生と白子町の生産者の協力によって、毎年9月中旬に種まき、11月に定植、翌年3月に草取りと追肥、5月に収穫を行っています。それぞれの作業に合わせて、落花生やサツマイモ、葉たまねぎの収穫体験や試食、野菜に関するクイズやゲームなどを行っています。毎年、30区画の圃場を用意して生協の組合員30家族が参加しています。今年の3月17日（土）に今回のコースの草取りと追肥が行われ5月12日（土）に収穫が行われました。



2月25日に開催された第5回「森（みどり）の学校」木工クラフト体験

「森（みどり）の学校」は、森林組合の協力のもとに毎回東庄県民の森で開催されています。4回までは、森林の観察と学習をした後、現地で伐採されたほだ木に電気ドリルで穴を開けてシイタケとナメコを植菌し、参加した生協組合員が家庭に持ち帰って栽培してきました。今年の2月25日（土）に開催された第5回目は、森林についての学習の後、ミニチュア椅子やクリスマスツリーなどの木工クラフトを体験しました。毎回行っているきのこ汁の試食やシイタケのパーベキューも好評です。



3月24日に開催された第4回「海（さかな）の学校」海苔の手すき体験

「海（さかな）の学校」は、県漁連の協力のもとに毎回富津市の海苔加工施設で開催されています。海苔について学習し加工場を見学して、実際の入札施設を使った海苔の模擬入札と昔ながらの海苔の「手すき」を体験しています。今年も、3月24日（土）に開催され、体験の後に行った海苔を使った地元漁師料理「てっぽう巻き」作り、あさりの味噌汁や海産物の試食も参加した生協組合員に好評でした。

全労済からのお知らせ

生活保障プランナー講座のご案内

全労済千葉県本部では職場内の組合員からの幅広い相談業務を受けている労働組合役員、書記の皆さまへの支援として、「生活保障プランナー講座」を開講しております。

この講座は組合員の日頃の生活に深く関連する、保障設計運動とライフプラン、社会保障制度から税金、保障商品、金融商品の基礎知識取得にむけた内容となっています。

●開催場所 全労済千葉県本部6階会議室（千葉市中央区弁天1-17-1）

●日 程

2012年度 前期

2012年7月13日(金) 13:00～17:40

2012年7月20日(金) 13:00～17:30

2012年度 後期

2012年11月10日(土) 13:00～17:40

2012年11月17日(土) 13:00～17:30



●受講費用 無料 会場までの交通費は各自ご負担ください。

●対象者 労働組合役員ならびに書記の方を対象とします。

●カリキュラム…全6単元

①保障設計運動とライフプラン ②社会保障制度の基礎知識

③生命保障の基礎知識 ④税金の基礎知識

⑤損害保障の基礎知識 ⑥金融商品の基礎知識

この件に関するお申し込み、お問い合わせは、

全労済千葉県本部 推進企画課（電話043-287-8142）までお願いいたします。

スタートダッシュ キャンペーン展開中!



全労済では、労働組合の福祉制度の充実にむけてお役に立てるよう、多くのメリットがある団体制度を推進してまいります。例えば、団体生命共済は、組合員が全員加入することにより、健康状態に関わらず加入ができ、かつ、年齢・性別・健康状態に関わらず、同一の掛金となります。また、団体でまとまって加入することにより、掛金負担を軽減することにもつながります。この様に、相互に助け合い、病気やけがによる万一の際の経済負担を組合員同士で保障しあう、労働組合にふさわしい生命共済制度となっています。あわせて、新団体年金共済を活用すれば、退職後の生活費の一助となります。ぜひ、ご検討ください。

詳しくは全労済各地区担当までお尋ねください。

低金利&返しやすい〈中央ろうきん〉の カーライフローン

クルマ、バイクの購入、他行やディーラーの自動車ローン借換え費用などに。



年 1.7 %

※別途保証料年0.7%が上記金利に上乘せとなります。

マイカー関連諸費用（付属品購入・保険・税金・車検・修理・車庫建設・免許取得費用等）にもご利用いただけます。

最高500万円 **最長10年** **無担保** **固定金利型**

団体会員とは、中央労働金庫に出資いただいている労働組合などの団体をいいます。なお、対象とならない場合もございますので、詳しくは〈中央ろうきん〉営業店までお問い合わせください。

【金利適用期間】2012年9月28日ご融資実行分までとなります。※金利情勢の変化により、金利は変更となる場合がございます。※実際のご融資金利は、お申込み時点ではなく、お借入れ時点の金利が適用となります。

※上記商品は、金利引下げ制度「はるかぜ引下げ」の適用が受けられます。（身体障害者手帳を保有している方が対象となります。）
※団体会員の構成員以外の方は、ご利用にあたって中央ろうきん友の会に入会すること、または当金庫の個人会員（最低出資金1,000円が必要）となる必要がある場合がございます。※店頭やホームページで、ご返済額の試算ができます。※審査の結果、ローン利用をご希望にそえない場合がございます。※所属会員により、ご融資条件等が異なる場合がございます。※店頭に説明書をご用意しております。※詳しくは、〈中央ろうきん〉営業店までお問い合わせください。 2012年6月1日現在

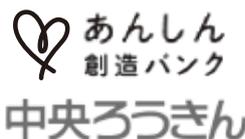
毎月第3土曜日は「〈ろうきん〉相談会の日」

※一部未開催の店舗・月がございます。
※詳しくは〈中央ろうきん〉営業店までお問い合わせください。

お問い合わせ・ご相談は

TEL 043-251-5162

中央労働金庫千葉県本部



個人向け国債と
セット契約で

定期預金金利上乘せ!

期 間	2012年4月2日(月)～2013年3月29日(金)
対 象 商 品	スーパー定期・スーパー定期300・大口定期預金 個人向け国債の購入資金100万円以上 かつ 個人向け国債購入額以下の定期預金新規預入
利 用 条 件	※個人向け国債と定期預金を同日にお申込みいただくことが条件となります。※ATMやインターネット/モバイルバンキングにて作成いただいた定期預金は対象外となります。※個人向け国債の募集期間は、「固定3年」が毎月、「固定5年」・「変動10年」が年4回(3・6・9・12月)となります。
対 象 資 金	【個人向け国債満期償還金および定期預金満期金と新規資金を合算してお申込みいただけます。】 ※組織性預金(退職時除く)および満期前の定期預金の中途解約金からのお預替えは対象となりません。
預 入 期 間	1年
自 動 継 続 の 扱 い	元利継続・元金継続 ※自動継続後、金利上乘せは適用されません。
適 用 金 利	対象商品の店頭表示金利+年0.1%

2012年4月2日(月)～2013年3月29日(金)
スーパー定期・スーパー定期300・大口定期預金
個人向け国債の購入資金100万円以上
かつ
個人向け国債購入額以下の定期預金新規預入
※個人向け国債と定期預金を同日にお申込みいただくことが条件となります。※ATMやインターネット/モバイルバンキングにて作成いただいた定期預金は対象外となります。※個人向け国債の募集期間は、「固定3年」が毎月、「固定5年」・「変動10年」が年4回(3・6・9・12月)となります。
新規資金
【個人向け国債満期償還金および定期預金満期金と新規資金を合算してお申込みいただけます。】
※組織性預金(退職時除く)および満期前の定期預金の中途解約金からのお預替えは対象となりません。
1年
元利継続・元金継続 ※自動継続後、金利上乘せは適用されません。
対象商品の店頭表示金利+年0.1%



●上記内容は 2012年6月1日 現在です。●店頭表示金利および上乘せ金利は税引前であり、お利息には20%の税金がかかります。●中途解約された場合、当金庫所定の中途解約金利が適用となります。●個人のお客様が対象となります。●金利情勢により、商品内容等が変更となる場合があります。●他の金利上乘せ定期預金との重複適用はできません。●預金保険制度の対象商品です。●店頭に商品説明書をご用意しております。●最新の店頭表示金利は店頭または(中央ろうきん)ホームページでご確認ください。●詳しくは〈中央ろうきん〉営業店までお問い合わせください。

個人向け国債に関する留意点

●個人向け国債は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。また、当金庫でご購入いただいた個人向け国債は、投資者保護基金(※)の対象ではありません。(※)投資者保護基金とは証券会社の経営が破綻したときに、顧客に対する支払いの保証をする制度です。●個人向け国債のお申込みの際は、購入対価のみをお支払いいただけます。(発行日までの日数に対して経過利子がかかる場合があります。)
●発行後1年経過すれば、額面1万円単位で中途換金が可能です。平成24年3月までに発行された「固定5年」(既発債)についても、平成24年4月16日以降に国が買い取るものから、発行後1年経過すれば原則としていつでも中途換金が可能となります。※災害救助法の適用対象となった大規模な自然災害により被害を受けた場合、または保有者本人が亡くなられた場合、上記の期間にかかわらず換金できます。●個人向け国債を中途換金する場合、次の計算式により算出される中途換金調整額をお支払いいただけます。直前2回分の各利子(税引前)相当額×0.8※平成25年1月10日以降に国が買い取るものについては「0.8」から「0.79685」になります。●国債ごとの利払日、償還日に応じて、中途換金のできない期間があります。●個人向け国債のお申込みに関しては、クーリングオフの規定はありません。●個人向け国債のお申込みの際は、必ず契約締結前交付書面により内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。●契約締結前交付書面は、店頭(若生出張所およびローンセンターを除く)にご用意しております。

お問い合わせは

千葉県本部

TEL 043-251-5162

あんしん創造バンク

中央ろうきん

登録金融機関 関東財務局長
(登金)第259号 中央労働金庫

千葉・県民芸術祭
～文化力アップ ちばあーと2012～

第59回

千葉県勤労者美術展



募集作品
絵画・書・写真

会期

平成24年

9月4日(火)～9月9日(日)

会場

千葉県立美術館

部門

絵画・書・写真

申込締切

平成24年8月24日(金)

※郵送可、当日消印有効

なお、搬入日当日の受付は出来ませんので
必ず事前に申込をして下さい。



主催 千葉県・(社)千葉県労働者福祉協議会
共催 千葉市
後援 株式会社千葉日報社・千葉テレビ放送株式会社
協賛 中央労働金庫千葉県本部・全労済千葉県本部
千葉県生活協同組合連合会

※詳しくは下記までお問合せ下さい。

申込・問合せ

(社)千葉県労働者福祉協議会

電話 043-241-6681 〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-4
ホームページ <http://www.rfk-chiba.net>